

薬のプロフェッショナルとして次世代へ羽ばたく
徳島文理大学 大学院薬学研究科
博士課程

2021年度 大学院生募集

春入学I期

試験日：8月29日(土)

春入学II期

試験日：3月13日(土)

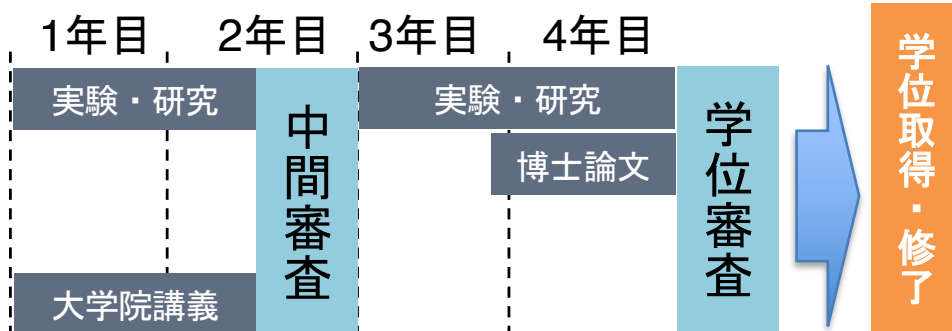
秋入学

試験日：8月1日(土)

アドミッションポリシー

本専攻は6年制薬学部を基礎とする博士課程です。臨床薬学領域や様々な基礎薬学領域における高度な学識と研究能力を持ち、国際的に活躍できる基礎薬学研究者、指導者、臨床薬剤師の養成をめざします。

学位取得までのプロセス



修了後の進路

- ・指導・教育的立場の薬剤師
- ・薬学部教員
- ・研究者
- ・薬事行政者 など

5つの専門領域

医療・薬物療法

薬を用い医療の現場で高度な知識を駆使できる人材を養成する。

健康・高齢者医療

高齢化に備え、健康科学をリードする人材を養成する。

医薬品開発・高度医療

新薬開発の中心的役割を担える人材を養成する。

医療解析・医療安全

副作用情報を解析し、薬物療法の安全性を高める人材を養成する。

中国・四国がんプロ臨床腫瘍薬剤師コース

全人的医療を行う高度がん専門医療人を養成する。

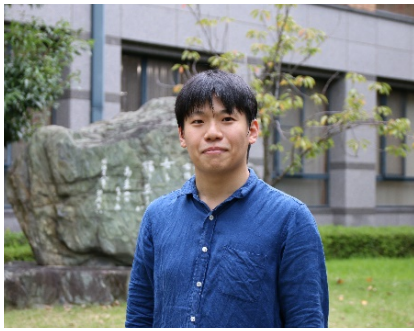
各種奨学金制度

- ・日本学生支援機構奨学金
- ・長井長義薬学研究奨学金

その他経済的支援制度

- ・リサーチアシスタント(RA)制度
学生の実験・実習指導の補助などを行うことで、経済的な支援を受けられる制度です。

大学院進学者からのメッセージ



2018年博士課程 修了
博士研究員
山崎 直人 さん

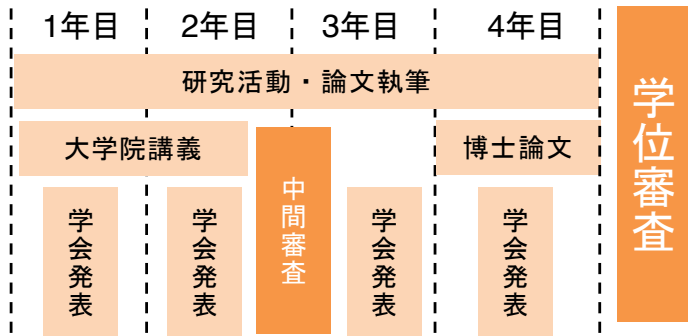
「研究に興味があるなら一緒に学んでみませんか？」

現在、「博士研究員」として、生物研究の成果に基づく本学全体の事業に携わっています。

大学院生時代に、有機合成した化合物を用いて、「海藻」の生物活性試験を実施する機会がありました。その結果を見たときに、私は、これまでの化学的見地のみでは知り得なかった、「新たな価値観」を得ることができました。

博士課程で得られた知識や経験は、今後の薬剤師としても大きな付加価値になります。薬学研究に興味がある方は、勇気を出して四年制博士課程に飛び込んでみてはいかがでしょうか？

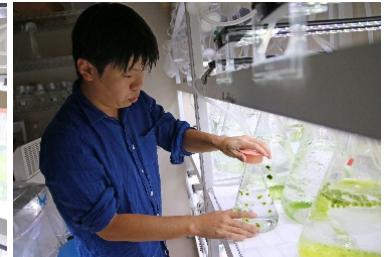
大学院生時代のスケジュール



研究の様子



海藻の成長に必要な栄養分を与えている様子



海藻を様々な条件下で培養している様子

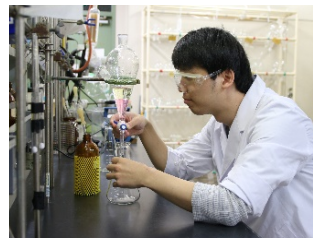
「研究マインドを持った薬剤師を目指して」

私が大学院に進学することを決めた理由は、卒業研究に日々取り組む課程で、研究に対する面白さを知ったため、もっと真摯に研究に向き合い、研究者としての素養を高めたいと考えたからです。

現在は、「アルツハイマー病治療薬の開発に関する研究」に取り組んでおり、治療薬の候補となる化合物を合成して、その生理活性や作用機序などについて、日々研究しています。

私は、この貴重な四年間の大学院生活を通して、様々な知識やスキルを身につけたいと思います。将来、私は上記の知識やスキルを活かして、大学や企業などの研究機関で、社会に大きく貢献できるような研究がしたいと考えています。

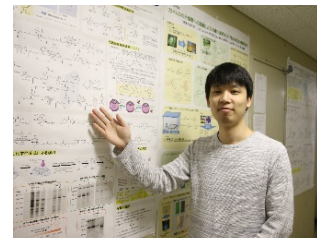
大学院での様子



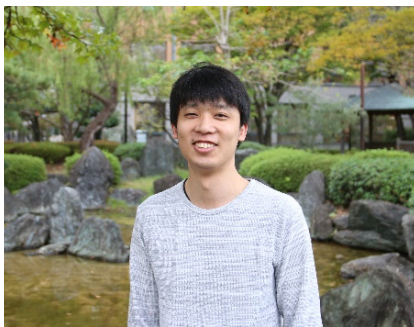
日々の実験だけではなく、研究室の学生指導や学生実習の補助などを担当します。



研究データをまとめて、博士論文の執筆活動を行います。また、英語論文等から研究に関する最新情報を収集します。



研究成果を学会で発表することにより、プレゼン能力の向上をはかり、さらに、社会に向けて情報を発信します。



博士課程4年 **柳本 剛志 さん**

